

男 女 共同参画

あすてっぴ



2007べっぴ男女共同参画フォーラム



落語界初の女流落語家 露の都

つゆ みやこ

露の都さんは大阪府堺市出身の落語家。1974年露の五郎師匠に入門、1988年～東京の国立演芸場、鈴本演芸場に数多く出演、1991年～史上初の【東西女流落語界】を主宰、以後毎年、大阪と東京で開催。独演会や勉強会など常に意欲的に活躍。2005年「露の都の古典落語百選目」を達成。

「夢に向かって、落語に生きる」

なぜ落語家をめざしたのか、男社会と言われる落語界で女性の草分けとして先頭に立って活躍中。一方で、6人の子を持つ肝っ玉母さんでもあり、落語にかける夢と、家事・子育ての奮闘記を語る。日本初の女流落語家として男女共同参画社会を語る！

当日は、標語コンクール表彰・男女共同参画推進団体のパネル展示のほか、北部子育て支援センター“どれみ”の出前保育を開設します。(要予約)



9月22日(土) 13時30分～ニューライフプラザ(大分県生涯教育センター)

「あすてっぴ」の愛称…「あす」は明日と英語で私たちを表す us を意味し、「ステップ」は自分らしく自分の足取りで生きて行こうという意味をこめて名づけました。

発行：別府市政策推進課 〒874-8511 別府市上野口町1番15号 Tel 0977-21-1122 メール pco-pf@city.beppu.oita.jp

別府市の男女共同参画推進について、ご意見ご質問を上記までお寄せ下さい。

考えよう！男女共同参画



男女共同参画って
なんですか？



「男女がお互いの人権を尊重しながら、
家庭、地域、学校、職場でそれぞれの
個性と能力を発揮でき、責任も喜びも
分かち合うこと」です。



そのためには、
どうすればいい
のですか？



「男だから、女だからこうしなくては
いけない」という意識に縛られずに、
一人ひとりが自分らしく生きていける、
選択できる、決定できるようになるこ
とが大切です。

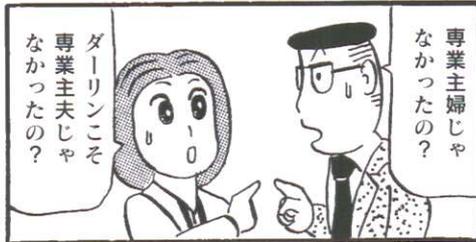
こんなことも男女共同参画・・・

最近、結婚後や出産後も仕事を続ける女性
が増えています。でも、いまだに、家事、育児、
介護などの家庭のことは女性の仕事と考えてい
る人もいます。このような家庭の仕
事を家族みんなで協力し支えあっ
ていくことも男女共同参画です。



「男女共同参画」というとなんだかととても難しいこと
のような気がしますが、「これでいいのかな?」「なんか
おかしいんじゃないの?」と、いろいろな場面で疑問を
持つことが大事です。

自分のできることから始めてみませんか?自分が変わ
れば、周りも変わります。小さなあなたの輪を広げてい
き、みんなで男女共同参画のまち『べっぶ』をつくって
いきましょう。



募集中

男女共同参画に関する『あれ?お
かしいな』『そうだ!こんなふうにお
したらいいんだ!』など感じたこ
と・思ったことを「川柳」・「ひとり
ごと」・「つぶやき」で表現してみま
せんか。

送り先：別府市役所
政策推進課

★編集後記★あすてつぷ
第3号いかがでしたか?
今年のフォーラムは講演
と落語です。落語を聞い
て楽しく勉強してみま
せんか?